



【ミドル世代(30～50代)の方へ】 ピアサポート・プログラムのご紹介

みつけばハウスは、ハッタツ凸凹のある人たちが、
世の中を、ゆる～くサバイバルしていくヒントを見つける場所。
2021年度から、ミドル世代を対象としたプログラムを開催しています。

2025 年度	アトリエ みつけば		ゆるサバイバルの会	
内容	美術家、デザイナー、ビオトープ管理士など、 様々な分野を究めたスペシャリストや、 マニアックな「こだわり(好きなこと・モノ)」を 持つピアサポーターによるワークショップです。 <u>11月の企画の詳細は、裏面をご参照ください。</u>		ハッタツ凸凹なスタッフとのおしゃべり、 Nintendo Switch やボードゲーム、 1人でコツコツ創作活動をするなど、 自由に過ごすことができます。 (Wi-Fi フリーなので、ご活用ください)	
	11月19日(水) 12月17日(水) 1月21日(水) 2月18日(水) 3月18日(水)		11月6日(木) 12月4日(木) 1月8日(木) 2月5日(木) 3月5日(木)	
時間※	16時～18時 (開始時間に間に合うようにお越しください)		16時～19時 (いつ来ても、いつ帰っても OK です)	
場所	みつけばハウス (世田谷区松原 6-41-12) このチラシの裏面に地図がごさいます。			
対象	世田谷区在住かつ、30～50 代の方なら、どなたでもご参加いただけます。			
定員	10名(予約制)		会費	無料
申込 方法	「〇月〇日 ミドル申し込み」と明記のうえ、 ①お名前 ②年齢 ③連絡先 ④紹介元(あれば)を記入し、下記まで。 ＜TEL＞03-6379-1236 ＜FAX＞03-6379-1246 ＜メール＞reserve@mitsukeba.com			

※2025年 10 月現在の予定です。施設都合により、開催日時が変更になる可能性があります。

11月のアトリエみつけば

「みんなでつくる自由な MAGA『ZINE』」

講師：井戸誠典(デザイナー/イラストレーター/ PRIDO design.主宰)

「ZINE(ジン)」は MAGAZINE(マガジン)の「ZINE」。

好きなものを自由なセンスで、まとめてつくる冊子のこと。

みんなでセッションしながら ZINE をつくってみませんか？



テーマをもとにお手本を見ずにうろ覚えでイメージをふくらませて描く「記憶ラクガキゲーム」で遊び、
そうしてできあがった素材をコラージュして、8 ページの大きな「ZINE」をみんなで制作します。

今回のテーマは「美術館」です。「美術館」にまつわる物語を、みんなで考えながらつくります！

持ち物

特になし

Q. ぴあサポ（ピアサポート）とは何ですか？

A. 「ぴあ＝仲間・同じ境遇にある人」によるサポートのことです。ハッタツ凸凹なスタッフや、ひきこもり経験のあるスタッフが、みつけばハウスでお待ちしております。

Q. 当事者だけでなく、家族や支援者も参加できますか？

A. 「ゆるサバイバルの会」、「アトリエみつけば」はどちらも、当事者が居たいように居られる場所であることを大切にしています。原則、ご家族や支援者の方の参加は、ご遠慮いただいておりますが、バックヤードでのご見学が可能な場合もございますため、下記の連絡先までお問い合わせください。



世田谷区受託事業

「みつけばハウス」

世田谷区松原 6-41-12

お問い合わせは [TEL:03-6379-1236](tel:03-6379-1236)

FAX:03-6379-1246

MAIL:reserve@mitsukeba.com

[受付] 火曜～土曜 11:00～18:00

(祝日・年末年始をのぞく)